

守島正 大阪市議員(東淀川区選出)

- ・大阪維新の会 政調会長代行
- ・大阪維新の会 大阪市議員団 政調会長
- ・経済産業大臣登録 中小企業診断士



守島 正(もりしまただし) 1981年東淀川区生まれ

1997年 大桐中学校卒/2000年 大阪工大高校卒(現:常翔学園高校)/2004年 同志社大学商学部卒/
2004年~新日本製鉄(株)/2008年~共和精機(株)/2011年~大阪市議員(2期目)/2016年 大阪市立
大学院 創造都市研究科卒

市長への予算要望

現在、守島は大阪維新の会 市議団の政調会長として、会派の政策全般を総括しています。2019年度の予算編成に向け、市議団としての要望書を取りまとめ、吉村市長へ提出・説明を行いました。更なる行財政改革・住民サービスの拡充・成長戦略等、多岐にわたる政策提言を図っています。



大阪維新の会 大阪市議団 政調会長として
市長に宛てた予算要望の前文

平成31年度 大阪市予算編成 要望書 前文(要約版)

平成30年度予算における本市の財政状況では、全会計ベースの市債残高を大幅に減少させるとともに、単年度の収支状況においても、前年度と比較し一定の改善がみられるよう、着実に財政の健全化が進んでいることが分かる。

また大阪においては万博やG20サミットの誘致に成功するなどビッグプロジェクトの進展が見られるとともに、大阪市では地下鉄・バスの民営化の実現なども果たした。

このように、本市は財政の健全化を進めながらも、都市としての成長戦略を進めているところであるが、本市においては生活保護費が他都市と比べて高く推移する等、経費も多いことを鑑みるに、依然厳しい財政状況という認識の下、引き続き行財政改革を強化しなければならない。

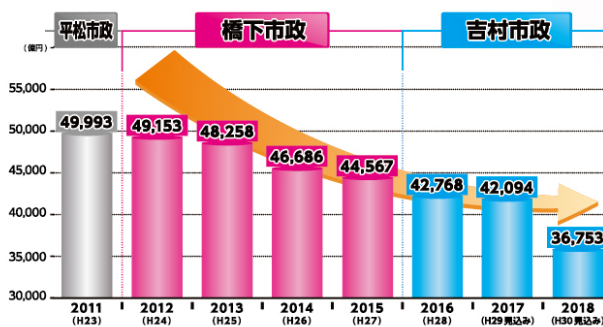
行政の責務は多岐に渡るが、特に市民の安全・安心が最優先であり、大災害の発生に備えての減災対策や福祉/健康施策等様々な住民サービスを維持・拡充していかなければならず、これらは合理的な行政組織がなければできないと考える。

そうした中、我が大阪維新の会では、「大阪都構想」を掲げ、広域と基礎自治の役割分担を明確にした、合理的かつ住民の声が届く行政組織作りを目指しており、こうした統治機構改革こそが、将来を見据えた住民サービスの維持・拡充を可能にする手段と考える。

以上の観点から、平成31年度予算を編成するにあたり、市民のために必要な政策実現として以下を要望する。

大阪市の財政改革!

大阪市の借金の推移

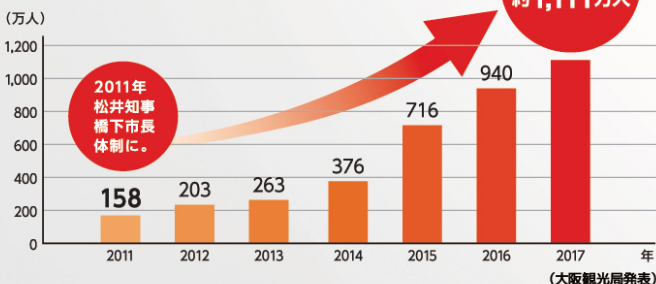


7年間で約1兆3,000億円の削減を実現!!

2011年に議員となって以降、将来を見据えて、持続可能で希望を持てる大阪市をつくることを目標に、財政改革を進めてきました。橋下・吉村市政下において、ともに改革を進めることで、議員になる前には約5兆円あった大阪市の借金を大幅に減らすことができました。これからも皆さんの理解のもと、将来世代に対し責任の持った改革を行っていきます。

議会 / 委員会活動

外国人旅行者数の推移



観光客数伸び率 2年連続世界一に!

守島は、大阪の街づくりや産業・文化・観光等を考える、都市経済委員会に所属。これまで、大阪城パークマネジメント・てんしば・グランフロントBIDなど、公共空間への民間活力の積極的な導入を推進し、大阪の都市力向上や観光振興を図ってきました。今年度は、2025年大阪・関西万博の誘致や、今年6月に開催されるG20大阪サミットの誘致を実現。これからも、こうした大阪の魅力を発信できるビッグプロジェクトの推進やIRの誘致実現を図るとともに、大阪成長のために邁進します。



東淀川区の魅力向上

新大阪駅周辺エリアが大きく発展します!!

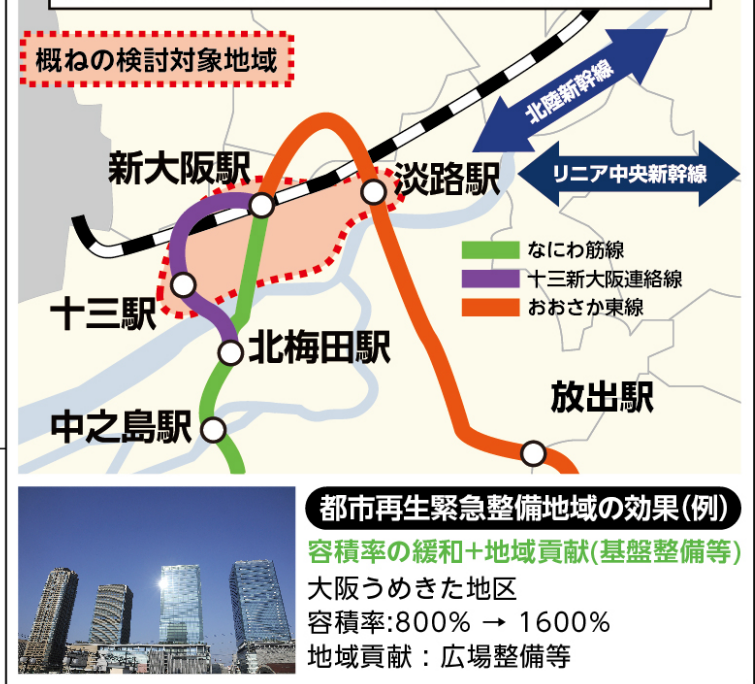
新大阪駅には、リニア中央新幹線を初め、北陸新幹線・おおさか東線・なにわ筋線・阪急十三～新大阪連絡線等含め様々な鉄道路線が乗り入れる、西日本の一大ハブ拠点となることが想定されています。この度、当該エリアが都市再生緊急整備地域の候補地として国の指定を受けたことで、戦略的な街づくりや容積率の緩和など、優遇的な措置を受けることが可能となり、新大阪駅・淡路駅・十三駅周辺の大きな発展が見込まれることになりました。

守島の提案が形に!!

これまで議会において、新大阪・淡路・十三周辺の土地利用における状況を勘案した上で、現在ある規制を緩和しつつ、将来を見据えた戦略的なまちづくりを行う必要性を説いてきました。

今後も大阪の発展のため、エリアのポテンシャルを最大限に活かせる施策の提案を行っていきます!

都市再生緊急整備地域の候補地に指定!



JR東淀川駅の橋上化完成

昨年11月、大阪市とJR西日本の共同によるJR東淀川駅の橋上化が完成し、バリアフリーで駅の横断が可能となりました!! また隣接する、所謂「開かずの踏切」を廃止し、安全な通行確保にも努めています。



JR東淀川駅東側バース (出所) 大阪市建設局

おおさか東線北区間の営業開始



進捗管理の徹底をしています

おおさか東線においても、議員一期目から、事業の必要性を説くと共に、整備における予算承認など、進捗確認を行ってきました。鉄道や道路などの建設においては、その事業の遅れや費用の増加が問題となります。市民の利便性向上のためにも、こうした交通インフラに対する適正な進捗管理や、予算執行をおこなっていきます。

3/16日におおさか東線の北区間の営業が開始され、全線開業することになりました。JR淡路駅から新大阪駅へ乗換なしで行けることができるなど、より東淀川の交通利便性が増していきます!

